

## 第 51 回研究大会プログラム

2021 年 11 月 21 日（日） \*1 日のみの開催です。Zoom ウェビナーにて開催します

9:00～9:30 総会（会員以外は参加できません）

9:40～12:25 ミニシンポジウム 1：『医行為』と刑罰による『医業』独占の意味

企画担当：米村滋人（東京大学）

1. 企画趣旨
2. 「タトゥー事件」からみる「医行為」と刑罰による「医業」独占の意味：松宮孝明（立命館大学）
3. 医業概念における「医療関連性」要件の正体は何か：神馬幸一（獨協大学）
4. 医事法学の立場から—あらためていま、医行為を問い直す—：小谷昌子（神奈川大学）
5. 職業の自由と医行為：小山剛（慶応義塾大学）
6. 総合討論

12:25～13:20 昼休憩

13:20～14:15 個別報告

13:20～13:45 「安楽死要件を再考する—比較法の観点から—」 稲葉実香（金沢大学）

13:50～14:15 「インターネット広告における医療広告規制の課題」 岡田希世子（九州産業大学）

14:25～17:10 ミニシンポジウム 2：新型コロナウイルス感染症その後：ワクチン接種に焦点を絞って

企画担当：中村好一（自治医科大学）、手嶋豊（神戸大学）

1. 企画趣旨
2. 医療現場で考える新型コロナウイルス SARS-CoV-2 の諸問題：森澤雄司（自治医科大学附属病院）
3. 地方自治体における COVID-19 ワクチン予防接種の課題：坂本昇（川崎市健康福祉局）
4. 緊急時の公衆衛生と薬事承認—日米比較—：秋元奈穂子（立教大学）
5. ワクチン接種をめぐる差別的取り扱いの倫理的・法的・社会的問題（ELSI）：丸 祐一（鳥取大学）
6. 総合討論